

3	1章 MCGグループがめざす姿
22	2章 持続的な成長戦略
23	執行役・執行役員一覧
24	経営方針「Forging the future 未来を拓く」に基づく実行計画
31	CFOメッセージ
	事業戦略
34	ビジネスグループ所管メッセージ
35	スペシャリティマテリアルズ
39	産業ガス
40	ヘルスケア
41	MMA
42	石化・炭素
43	チーフサプライチェーンオフィサーメッセージ
	Innovation
44	CTOメッセージ
45	イノベーション戦略
47	知的財産戦略
	デジタル
48	CDOメッセージ
49	デジタル戦略
52	チーフストラテジーオフィサーメッセージ
53	経営方針の社内浸透
56	3章 ESGの強化
95	4章 財務・非財務情報

チーフサプライチェーンオフィサーメッセージ



代表執行役シニアバイスプレジデント
チーフサプライチェーンオフィサー
江口 幸治

サプライチェーンを取り巻く事業環境に柔軟に対応し、世界最高レベルの組織をめざします

生産性向上に向けて3つの重要項目を設定

2023年4月からサプライチェーンを担当することになりました。これまでスペシャリティマテリアルズのビジネスを担当していた経験を活かし、双方の連携をより強化した、新しいサプライチェーンの姿を構築したいと思います。

近年、世界的なカーボンニュートラルの加速や、地政学的リスクなどによるエネルギーコストの増加など、三菱ケミカルグループを取り巻く事業環境は大きく変化しています。特に原材料費用の高騰、物流コストや金利の上昇は、当社グループの財務状況の回復を妨げる大きな要因となっています。また、これらの事業環境は一過性のもではなく、今後ますます厳しい方向へ変動する可能性を有しています。このような状況を考慮し、当社の掲げる経営方針「Forging the future 未来を拓く」を実現するためには、徹底した生産性向上が急がれます。生産性向上を達成するために、3つの重要項目を定め実現していきます。

保有技術と最新技術を組み合わせ、グローバルでの組織改革などに挑戦

3つの重要項目の実現には、サプライチェーンマネジメントの大胆な改革が必要です。特に重要なのは、環境変化に柔軟に対応できるフラットで標準化された組織マネジメントの確立と、卓越した技術を有した専門家の育成の2つです。

3つの重要項目

1. 世界最高レベルの信頼性の実現

生産活動において高い安全性を確保、調達・物流においては人権デューデリジェンスを徹底し、社会から信頼される高い品質を実現する。

[持続可能なサプライチェーンの構築 ▶P.72](#)

2. 競争力のさらなる強化

高いコスト競争力と技術力に基づくオペレーショナル・エクセレンスを実現する。

3. 持続可能な施策の実現

2050年のカーボンニュートラルを実現するためのGX戦略、サーキュラーエコノミー政策を策定する。

グローバルにこれらを実現するために、日本での改善活動や生産革新活動で育んできた世界最高レベルのカスタマイズ技術と、DXなどの最新技術を駆使した標準化とを組み合わせ、独自の新たな挑戦を開始します。

また、サステナビリティへの取り組みとしては、従来主軸としてきたエネルギー使用時のGHG排出量削減や原料のリサイクル化などに加えて、プロセス改善によるエネルギー効率の向上や生産配置の最適化などにも取り組んでいきます。

困難な道のりではありますが、この不明確な未来を切り拓くために、従業員一丸となって果敢に新たな一歩を踏み出し、世界に類を見ない卓越した組織の実現をめざします。